

【健育会グループの病院・施設で働いて感じた 仕事のやりがい】

職種：看護助手 勤続年数：13年10ヵ月

時期：平成29年10月

自身がまかされた仕事をやり遂げた時の達成感

忍者道の物品を整理し皆が使いやすいようにする事。無駄な在庫を増やさない事。私の人事考課の活動目標でした。不便を感じていたので、いつかは変えたいなどは思っており、名案プログラムに出しましたが、まさかのプロジェクトリーダーに指名され、各部署との調整、出来上がりのイメージ作成、会議でのプレゼンと苦手な事がたくさんあり、初めは後悔しました。ただ、他職種と議論を深め、一つ一つが形となり始めると、自身が中心となり業務を任せただけの事に向上心が湧いて、責任感が強くなってきました。チームで任された仕事をやり終え、職員の方から「綺麗になった」「使いやすくなった」と声を掛けられた時の達成感は一入でした。プレゼン終了後の「良いプレゼンだったね」という言葉も大変嬉しかったです。また、仕事が上手く進んだ後に、患者さんに対応している時に「ありがとう」とかけていただく言葉は大変励みになるだけでなく、何とも言えないやりがいを感じました。健育会が掲げている苦手な事でもチャレンジする大切さを身をもって学べました。